

ガロア祭

2026年6月19日(金) 16:45～

会場：理学部 3号館 127号室（京都大学北部構内）

（参加登録などの申請は必要ありません。）

～ガロア祭とは？～

学部生の皆さんに広く数学専攻の活動を知ってもらい、また専攻を選択する際の参考にしてもらうためのお祭りです。主に理学部の1～2回生を対象としています。

～プログラム～

16:45-17:15

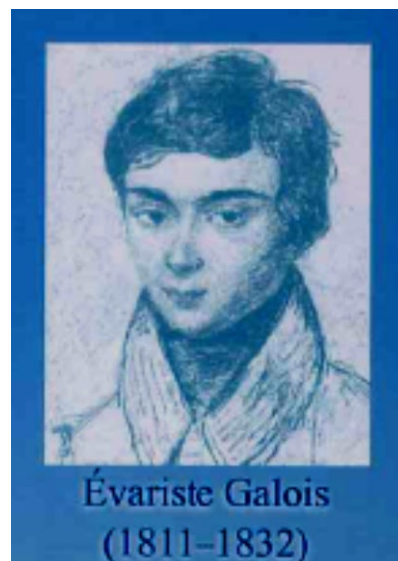
井上瑛二 助教 「存在の証明」

17:15-17:30

優秀作問者の表彰

17:30-18:00

大学院生を交えた議論・懇親会（茶菓を用意します）



～講演要旨～

井上瑛二 助教 「存在の証明」

数学のあらゆる分野において「存在定理」が議論される。数学では「存在」をどのようにして証明するのだろうか。目に見えない「存在」はどのように役立つのだろうか。いくつか例を取り上げ簡潔に紹介する。

～自作問題の募集について～

大学以降で学んだ数学の内容を自由に用い、オリジナルの「問題と解答」を作成してください。

優れた問題を作成された方には、ガロア祭当日に解説を行っていただき、表彰状と賞品を授与します。

また、優秀な作品は、今後のオープンキャンパス等で紹介・使用させていただく可能性があります。

※賞品の進呈対象は、京都大学理学部1・2回生の方のみとさせていただきます。

解答提出先：理学部3号館1階数学教室事務室前ボックス、6月12日(金) 16:00 締切。